

氏 名	Anthony Murithi NJERU
学位（専攻分野）	博 士（学 術）
学 位 記 番 号	千大院園博甲第学80号
学位記授与の日付	平成31年3月31日
学位記授与の要件	学位規則第4条第1項該当
学 位 論 文 題 目	A Study on Socio- Spatial Features of Carfree Streets ～Space, Mobility, and Community カーフリー街路の社会空間的特性に関する研究～空間、移動性、そしてコミュニティの関連から
論 文 審 査 委 員	（主査）准教授 木下 剛 （副査）教 授 木下 勇 教 授 古谷 勝則 准教授 岩崎 寛

論 文 内 容 の 要 旨

This thesis evaluates the use of car-free street spaces in Kenya and Japan through a mixed-methods research. A questionnaire survey in Nairobi examined safety, comfort, and connectivity of users across three street types: a typical car street, a one-way street, and a car-free street. The day-to-day use of streets in Tokyo was evaluated through direct observations and mapping of stationary activities such as standing and children's play. Additionally, the study exposed the underlying relationships between residents' attributes and the use of nearby shopping streets through interviews and questionnaires. When the results are discussed under a framework of "production of space" by Henri Lefebvre, it is clear that current efforts have been inconsistent with the needs of people using street spaces while people's perception of streets has largely been limited to movement of goods and people; the effects of elaborate street events on day-to-day life also remains minimal.

論文審査の結果の要旨

本論文はカーフリー街路（歩行者天国）の社会空間的側面について研究したものである。本論文は平成31年1月8日に提出され、その後上記4名の審査委員により論文の内容および構成等の観点から慎重に審査された。

平成31年1月31日に、公開論文発表会（20名出席）を開催し、論文の発表と論文内容に関する質疑応答を行った。発表会の後に審査会を開催し、以下の結果を得た。

本論文は以下の点が学術論文として評価できる。これまで人間のための街路の研究は多く存在するが、日本の歩行者天国の社会空間的側面に着目した研究はなく、空間利用の時間的処理で道路を活性化する方法は、物的環境整備の投資を必要としなく、執筆者のケニアに応用しようとする点も新規性がある。

しかし、発表会の質疑応答を経た審査会において以下の課題が明らかとなった。予備審査の結果、修正依頼に基づき修正した本文に文章不完全な箇所がある。途上国で応用する提案に商店街、歩行者天国から展開する示唆を明確にすること。この課題に対しては修正が軽微であり、修正確認を行い、学位論文に値すると判断した。

以上より申請者が博士（学術）の学位に値する専門分野における学識を有すること、および外国語についても母語以外に英語が公用語のケニア出身であり発表も英語で行ない、論文、投稿誌も英語で書かれていることから、その英語の能力を十分にもつことを確認した。さらに、本論文の内容に関する論文が [Environment-Behaviour proceedings Journal] に2編公表され、さらに [Urban and Regional Planning Review] に投稿した1編の査読を経て修正原稿が投稿済みであることを確認した。